

2020年2月28日

県内景況

株式会社 鹿児島銀行
株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、雇用情勢が堅調に推移し、投資関連に持ち直しの動きがみられるものの、生産活動、消費関連がやや弱含んでいるほか、観光関連が弱含むなど、全体としてやや弱含んでいる。

生産活動は、11月の鉱工業生産指数が12か月連続で前年を下回った。電子部品関連は、一部で回復の兆しが見られる。食品関連では、畜産が弱含んでいる。個人消費関連はやや弱含んでいる。投資関連では、新設住宅着工戸数は前年を下回ったものの、公共工事請負金額、民間建築工事費予定額は前年を上回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で、9か月連続で前年を下回った。主要観光施設入場者数は、ほとんどの施設で前年を下回った。

【生産活動】… やや弱含み

電子部品関連は、一部で回復の兆しが見られる。

12月の焼酎生産は4か月連続で前年を下回り、出荷量は3か月連続で前年を下回った。

12月のかつお節生産は、2か月連続で前年を上回った。

1月の生コン生産（出荷量）は、公共工事は前年を下回ったものの、民間工事向けが前年を上回り、全体では1.9%増と前年を上回った。

1月の紙パルプ生産は、9か月連続で前年を下回った。

木材関係は、製品相場がスギ、ヒノキともに前年を下回った。

【畜産関連】… 弱含み

1月の子牛の出荷頭数は前年を下回り、価格は前年を下回った。1月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は去勢A4、A3ともに前年を下回った。12月の枝肉生産量は前年を下回った。

1月の豚肉相場は前年をやや上回った。12月の枝肉生産量は前年を上回った。

1月のブロイラー相場は、もも肉は前年を下回り、むね肉はほぼ前年並みだった。12月の処理羽数は前年を上回った。

1月の鶏卵相場は前年を大幅に上回った。

【消費関連】… やや弱含み

12月の百貨店・スーパー販売は、衣料品、飲食料品が前年を下回り、全体では3か月連続で前年を下回った。12月の専門量販店販売額は3か月連続で前年を下回り、3.1%減となった。足もとでは、暖冬により全体的に動きが鈍いことに加え、新型肺炎の影響で、免税売上が落ち込んだり、一部の商品が品薄になったりしている。

12月の乗用車新車販売台数は、3か月連続で前年を下回った。車種別にみると、普通車は12.2%減、小型車が12.3%減となった。1月の軽自動車は4か月連続で前年を下回った。

【観光関連】… 弱含み

1月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、九州、韓国からの入り込みや、個人、団体客ともに落ち込んだことなどから、9か月連続で前年を下回った。鹿児島地区は九州、韓国からの入り込みや個人、団体客ともに落ち込んだことなどにより、3か月連続で前年を下回った。霧島地区は九州、韓国からの入り込みや個人、団体客ともに落ち込んだことなどにより、7か月連続で前年を下回った。指宿地区は九州、韓国からの入り込みや個人客が落ち込んだことなどにより、13か月連続で前年を下回った。

種子島・屋久島地区は個人、団体客ともに増加し、3か月ぶりに前年を上回った。

1月の主要観光施設入場者数は、ほとんどの施設で前年を下回った。

【投資関連】… 持ち直しの動き

1月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を上回った。12月の民間建築工事着工は、棟数は前年を下回ったものの、床面積、工事費予定額が前年を上回った。12月の

新設住宅着工戸数は、分譲は前年を上回ったものの、持家、貸家が前年を下回り、全体で0.5%減と6か月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数の合計の3か月移動平均は前年を下回り、7.2%減となった。

12月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、2か月連続で前年を上回った。

【貿易関連】… 輸出額は前年を上回った一方、輸入額は前年を下回った

12月の輸出額はパルプ及び古紙が前年を下回ったものの、再輸出品、ゴムタイヤ及びチューブ、食料品及び動物が前年を上回り、全体で229.2%増と2か月ぶりに前年を上回った。輸入額は、原油及び粗油、穀物及び同調製品が前年を下回り、全体で24.0%減と6か月連続で前年を下回った。

【雇用情勢】… 堅調

12月の有効求人倍率は前月を0.03ポイント下回る1.33倍となった。

【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った

12月の県内金融機関の貸出金残高は前年を2.7%上回った。

【企業倒産】… 倒産件数は前年を下回った

1月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が7件で前年同月（9件）を下回り、負債総額は9億11百万円で前年同月（8億42百万円）を上回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)九州経済研究所 (TEL 099-225-7491)